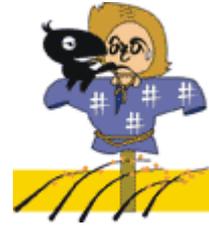


厳しい就職戦線現実にも！

今年の就職は本当に厳しいと、前々より言われていますが、不合格の通知が企業から届く度にその現実の厳しさを身をもって感じつつあります。係としても何とかするのはと思っていた会社から届く不合格の通知は本当に心に重く響いてきます。勿論一番のショックを受けているのは本人でしょうが。合格の通知を受けると本当にほっとします。一人でも多くの生徒がこの思いを味わって欲しいのですが・・・



今回不幸にしてうまくいかなかった生徒は是非これにめげず、次に向け希望を繋いで欲しいものです。今年の就職の不合格は決して皆さんだけの問題ではないでしょう。本当に不運と思われる巡り合わせもあります。これでへこんでしまうのではなく何としても次の機会をねらってください。そうした前向きさが次のチャンスをつかむ原動力となります。

合格できなかった会社はもともと自分には合っていなかったと思えば気が楽になります。

とにかくまず行動に移してみる。
失敗したと思ったら、すみやかに撤退して、次のチャレンジを考える。

このトライ＆エラーのサイクルを素早く繰り返すことが、結局、よい結果を出す近道だと思うのです。
(雑誌「THE21」、上野和典)

【コメント】

ミスや失敗をしたら、一巻の終わりじゃない。

しかし、失敗をしたら逃げてしまうか、放り出したまま、何もしようとしない人もいます。

実際、失敗しても、次に何をすればいいか見えてくるまでは、やる気もなかなか湧かないだろう。

失敗のときに感じさせられる「心の疲労」は、残っている力さえ吸収してしまうから、次へのトライが、意外と難しい。

さあ、次はどうする？
終わったことをくよくよせず、次にどうしたらよいかを考えよう。
そして次のチャレンジに向かい動き出そう。

す。

次の会社に巡り会えるまでもうしばらく時間がかかるかもしれませんが、焦らずじっくり構えて待ちましょう。チャンスが来たと思ったら何としてもつかむよう頑張ってください。なお不合格者のことを企業に聞くと、面接だけではなく学科試験の結果で不合格になっているとのこと。やはり基礎学力は必要です。就職問題集等を少し取り組むことも必要でしょう。

進む円高と景気不安

少し景気は上向いて来ているようですが、依然企業は先行きに慎重な見方をしています。それはなぜでしょうか。

ついこの間まで1 \$ 95 円くらいであった円相場が現在は 90 円くらいとなり、また一段と円高傾向にあります。輸出に頼っている日本の製造業にとって円高は、日本の工業製品が売れなくなり、せっかく上向きつつあるかに見える経済に冷や水を注ぐこととなります。

一方内需を見ると、現在エコ減税等で車や家電製品が販売を伸ばしつつあり、景気上向きの牽引役になっていますが、来年 3 月には国からの支援が打ち切られる予定であり(政権交代でどうなるか未定ですが)、そうなるとその後又国内で物が売れなくなり、経済が下降をたどる可能性も高くなります。一部では来春頃にもう一度景気の底が来るのではと懸念されています。企業がなかなか求人踏み切れないのには、こうした背景があります。